

KXリニューアブルエナジー1号投資事業有限責任組合への出資について
～脱炭素社会の実現に向けた企業活動の支援に向けた取り組み～

東銀リース株式会社（東京都中央区、代表取締役社長 藤末 浩昭、以下、「当社」）は、関西電力により 2024 年 5 月 1 日に設立された KXリニューアブルエナジー1号投資事業有限責任組合（以下「本ファンド」）に出資することをお知らせいたします。

本ファンドは、需要家に対する再生可能エネルギー由来の電力と環境価値の提供を目的として、コーポレート PPA^{*}を行う国内の新設太陽光発電事業へ投資を行い、当社は LP 投資家として本ファンドへ出資いたします。

日本政府は、2050 年のカーボンニュートラル達成に向け、2030 年の国内電源に占める再生可能エネルギー比率を 36%～38%に引き上げることを表明しており、本ファンドはこうした国の方針に基づき、ゼロカーボン社会の実現に貢献することを目的とされております。

当社は、「気候変動対応・環境保全ーカーボンニュートラルの実現へー」を環境分野におけるマテリアリティ（重要課題）として掲げ、このような取り組みを通じて、今後も気候変動への対応や地球環境保全の実現に貢献してまいります。

<案件概要>

出資先	KXリニューアブルエナジー1号 投資事業有限責任組合
設立年月日	2024 年 5 月 1 日
投資対象	国内の新設太陽光発電事業
無限責任組合員	KXリニューアブルエナジー合同会社（関西電力出資 100%）
ファンド規模	100 億円程度
存続期間	25 年

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

東銀リース株式会社
ストラクチャードファイナンス部
TEL : 03-3537-8053

※1 コーポレート PPA（Power Purchase Agreement、電力購入契約）とは、需要家が直接発電事業者から太陽光発電や風力発電等から得られる電力を長期購入する契約をいいます。